

図書館だより



読書奨励賞が決定しました！

一年間をとおして、図書館の本をたくさん利用してくれた生徒が対象になります。本の貸出が多かった上位 11 名のみなさんです。受賞者は以下のとおりです。

(H29.4.10~H30.1.31 までの貸出冊数、コミックは計上しない。)

- 1 位 2 年 2 組 石岡 静 143 冊
- 2 位 2 年 4 組 佐久間レイ 135 冊
- 3 位 1 年 1 組 森恒太 116 冊
- 4 位 3 年 3 組 玉手郁奈 66 冊
- 5 位 2 年 1 組 佐藤聡太 61 冊
- 6 位 3 年 3 組 佐藤佳那 60 冊
- 7 位 3 年 1 組 金澤杏奈 51 冊
- 7 位 3 年 2 組 伊藤音羽 51 冊
- 9 位 3 年 2 組 引地菜々花 43 冊
- 10 位 3 年 2 組 中島友美 42 冊
- 10 位 3 年 4 組 山隅愛李 42 冊

3 年生はもちろんですが、1・2 年次のみなさんも、後期に入って、貸出を受ける人が増えました。

図書館では読みたい本のリクエストも受け付けています。みなさんの読みたい一冊をぜひ図書館で借りてみましょう！



受賞された方以外のみなさんも、図書館にたくさん足を運んでくれました。貸出を積極的に利用することも素晴らしいことですが、本が身近にあることや図書館の雰囲気を楽しむなど、様々な方法で図書館を利用してほしいです。その上で、一冊でもよいので手に取ってみることが大切です。これからも、図書館が角高生にとって興味の持てる場所になるよう工夫していきますので、引き続きよろしくをお願いします。

おすすめの本

『銀河鉄道の父』 門井慶喜：著 講談社

第 158 回直木賞受賞作！“雨ニモマケズ…” みなさんご存じ、あの方です！宮沢賢治は祖父の代から続く裕福な質屋に生まれました。賢治は長男として家を継ぐはずでしたが、理想を求め学問に情熱を注いでいきます。

一方、賢治の父・政次郎は、勤勉で優秀な商人で、地元の篤志家でした。生涯夢を追い続けた息子と、現実的な生活の中で奮闘する父親。父子は対立しながらも、お互いを大切に思っています。賢治が物語に込めた本当の意味がわかるかもしれません。



本の返却、忘れていませんか？



今年度も、本の貸出がたくさんありました。年間の貸出冊数も 1 月末現在で約 2,600 冊に到達し、みなさんの読書意欲がよく分かる結果になりました。これからも、たくさん本を揃えて、みなさんが図書館に来てくれるのを待っています。どうぞ、たくさん利用してください。

しかし年度末になり、貸し出しされた本がなかなか返却されずに困っています。本の返却期限は 2 週間です。期限内で読める無理のない冊数を借りてください。また、新しい本は、読みたいという生徒が多くいて予約が入っています。それなのに督促されても返却がないのは、多くの利用生徒が困っている状況なのです。ぜひ、周囲のことも考えながら、充実した読書をしてほしいと思います。

延滞者には、督促状を配付します。返却がない場合には、個人的に呼びだして事情を聞くこととなりますので、早めの返却をお願いします。

2 月の図書館予定

通常開館の時間 9:00~17:00

(変更になる場合もありますので、図書館前の掲示板を確認してください。)

月	火	水	木	金
			1 休館 【自宅学習日】	2 休館
5 通常開館	6 通常開館	7 13:00~休館	8 通常開館	9 休館
12 祝日(建国記念日) 休館	13 通常開館	14 通常開館	15 通常開館	16 通常開館
19 通常開館	20 通常開館	21 通常開館	22 通常開館	23 通常開館
26 通常開館	27 休館	28 通常開館		